

科目名		単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)			
世界史研究B		2	全日制・普通科・3年次	『詳説世界史』(山川出版社)			
科目の目標		<p>○(何を学ぶか)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関する諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(知識及び技能)</p> <p>○(どのように学ぶか)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関する事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>○(何が出来るようになるのか)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>					
時期 月 週 日	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 ＜単元・題材の評価規準＞	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な資質・能力の育成に関わる他教科等との関連
4月 2週 2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 1 産業革命	2	<p>① 知識・技能 産業革命が18世紀後半のイギリスから始まった背景や技術革新の展開を理解している。</p> <p>② 思考・判断・表現 当時の工場の様子を描いた画像資料や都市の人口を示す統計をもとに、産業革命が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 イギリス産業革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○海外貿易が近世ヨーロッパ経済の動向に与えた影響、16世紀に始まった「世界の一体化」とイギリス産業革命との関係についてを理解する。</p> <p>○イギリス産業革命が世界経済や社会に与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理
4月 3週 2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 1 産業革命	2	<p>① 知識・技能 産業革命が18世紀後半のイギリスから始まった背景や技術革新の展開を理解している。</p> <p>② 思考・判断・表現 当時の工場の様子を描いた画像資料や都市の人口を示す統計をもとに、産業革命が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 イギリス産業革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○海外貿易が近世ヨーロッパ経済の動向に与えた影響、16世紀に始まった「世界の一体化」とイギリス産業革命との関係についてを理解する。</p> <p>○イギリス産業革命が世界経済や社会に与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理
4月 4週 2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 1 産業革命	2	<p>① 知識・技能 産業革命が18世紀後半のイギリスから始まった背景や技術革新の展開を理解している。</p> <p>② 思考・判断・表現 当時の工場の様子を描いた画像資料や都市の人口を示す統計をもとに、産業革命が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 イギリス産業革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○海外貿易が近世ヨーロッパ経済の動向に与えた影響、16世紀に始まった「世界の一体化」とイギリス産業革命との関係についてを理解する。</p> <p>○イギリス産業革命が世界経済や社会に与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理
5月 2週 2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 2 アメリカ合衆国の独立と発展	2	<p>① 知識・技能 アメリカ合衆国がどのような歴史的経緯をたどって独立したのかを理解している</p> <p>② 思考・判断・表現 アメリカ独立宣言や「権利の章典」(第11章4節)などの資料をもとに、アメリカ合衆国独立の独自性を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 アメリカ合衆国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○北米大陸に建設されたヨーロッパ諸国の植民地の地理的分布とその推移、独立直後と今日のアメリカ合衆国を比較し、共通点と相違点を理解する。</p> <p>○アメリカ合衆国の独立がヨーロッパ諸国に与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理
5月 3週 2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 2 アメリカ合衆国の独立と発展	2	<p>① 知識・技能 アメリカ合衆国がどのような歴史的経緯をたどって独立したのかを理解している</p> <p>② 思考・判断・表現 アメリカ独立宣言や「権利の章典」(第11章4節)などの資料をもとに、アメリカ合衆国独立の独自性を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 アメリカ合衆国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○北米大陸に建設されたヨーロッパ諸国の植民地の地理的分布とその推移、独立直後と今日のアメリカ合衆国を比較し、共通点と相違点を理解する。</p> <p>○アメリカ合衆国の独立がヨーロッパ諸国に与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理
			<p>① 知識・技能 アメリカ合衆国がどのような歴史的経緯をたどって独立したのかを理解している</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p>	<p>○北米大陸に建設されたヨーロッパ諸国の植民地の地理的分布とその推移、独立直後と今日のアメリカ合衆国を比較し、共通点と相違点を理解する。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて</p>	国語・地理

5月4週2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 2 アメリカ合衆国の独立と発展	2	② 思考・判断・表現 アメリカ独立宣言や「権利の章典」(第11章4節)などの資料をもとに、アメリカ合衆国独立の独自性を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査/提出課題/発問評価/発表・レポート提出	大抵よく理解できている。 ○アメリカ合衆国の独立がヨーロッパ諸国に与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	
5月5週2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 3 フランス革命とナポレオンの支配	2	① 知識・技能 フランス革命が起こった要因やナポレオンが台頭した背景を理解している。 ② 思考・判断・表現 「旧体制」の風刺画などの図像資料や人権宣言などの資料をもとに、フランス革命において「国民」を主役とする社会が創出されたことについて、多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 フランス革命とナポレオンについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査/提出課題/発問評価 定期考査/提出課題/発問評価/発表・レポート提出 提出課題/授業態度/発表・レポート提出	○革命中のフランス国家体制の変遷や革命が諸外国に与えた影響、人権宣言とアメリカ独立宣言を比較し、共通点と相違点を理解する。 ○ナポレオンの支配に対する人々の反応を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
6月2週2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 3 フランス革命とナポレオンの支配	2	① 知識・技能 フランス革命が起こった要因やナポレオンが台頭した背景を理解している。 ② 思考・判断・表現 「旧体制」の風刺画などの図像資料や人権宣言などの資料をもとに、フランス革命において「国民」を主役とする社会が創出されたことについて、多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 フランス革命とナポレオンについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査/提出課題/発問評価 定期考査/提出課題/発問評価/発表・レポート提出 提出課題/授業態度/発表・レポート提出	○革命中のフランス国家体制の変遷や革命が諸外国に与えた影響、人権宣言とアメリカ独立宣言を比較し、共通点と相違点を理解する。 ○ナポレオンの支配に対する人々の反応を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
6月3週2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 3 フランス革命とナポレオンの支配	2	① 知識・技能 フランス革命が起こった要因やナポレオンが台頭した背景を理解している。 ② 思考・判断・表現 「旧体制」の風刺画などの図像資料や人権宣言などの資料をもとに、フランス革命において「国民」を主役とする社会が創出されたことについて、多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 フランス革命とナポレオンについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査/提出課題/発問評価 定期考査/提出課題/発問評価/発表・レポート提出 提出課題/授業態度/発表・レポート提出	○革命中のフランス国家体制の変遷や革命が諸外国に与えた影響、人権宣言とアメリカ独立宣言を比較し、共通点と相違点を理解する。 ○ナポレオンの支配に対する人々の反応を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
6月4週2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 4 中南米諸国の独立	2	① 知識・技能 中南米諸国の独立がどのような経緯をたどって実現したのかを理解している。 ② 思考・判断・表現 中南米諸国の独立年を示す地図などをもとに、ヨーロッパ情勢をふまえたうえで、短期間に多くの独立が達成された要因を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 中南米諸国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査/提出課題/発問評価 定期考査/提出課題/発問評価/発表・レポート提出 提出課題/授業態度/発表・レポート提出	○ハイチ革命の特殊性について、環大西洋革命の他の事例と比較したうえで理解し、中南米諸国の独立運動に共通する点を理解する。 ○中南米諸国の独立運動とヨーロッパ情勢との関係考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
6月5週2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 4 中南米諸国の独立	2	① 知識・技能 中南米諸国の独立がどのような経緯をたどって実現したのかを理解している。 ② 思考・判断・表現 中南米諸国の独立年を示す地図などをもとに、ヨーロッパ情勢をふまえたうえで、短期間に多くの独立が達成された要因を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 中南米諸国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査/提出課題/発問評価 定期考査/提出課題/発問評価/発表・レポート提出 提出課題/授業態度/発表・レポート提出	○ハイチ革命の特殊性について、環大西洋革命の他の事例と比較したうえで理解し、中南米諸国の独立運動に共通する点を理解する。 ○中南米諸国の独立運動とヨーロッパ情勢との関係考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
			① 知識・技能 中南米諸国の独立がどのような経緯をたどって実現したのかを理解している。	定期考査/提出課題/発問評価	○ハイチ革命の特殊性について、環大西洋革命の他の事例と比較したうえで理解し、中南米諸国の独立運動に共通する点を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて	国語・地理

7月 1週 2日	第12章 産業革命と環大西洋革命 4 中南米諸国の独立	2	② 思考・判断・表現 中南米諸国の独立年を示す地図などをもとに、ヨーロッパ情勢をふまえたうえで、短時間に多くの独立が達成された要因を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	○中南米諸国の独立運動とヨーロッパ情勢との関係考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	
7月 2週 2日	第14章 アジア諸地域の動揺 1 西アジア地域の変容	2	① 知識・技能 オスマン帝国・イラン・アフガニスタンにおける動揺や改革の推移を、ヨーロッパ列強との関係ともあわせて理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○オスマン帝国の動揺の要因、ロシアとイギリスの競合関係が西アジアに与えた影響を考察する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。	国語・地理
7月 3週 2日	第14章 アジア諸地域の動揺 1 西アジア地域の変容	2	② 思考・判断・表現 マムルークの一端を表した画像資料やオスマン帝国憲法などの資料をもとに、この時期のアジア各地での変化や改革について多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	○オスマン帝国の列強への経済的な従属化の経緯、改革の成果と課題を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
7月 3週 2日	第14章 アジア諸地域の動揺 1 西アジア地域の変容	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 西アジアの変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出			
9月 1週 2日	第14章 アジア諸地域の動揺 1 西アジア地域の変容	2	① 知識・技能 オスマン帝国・イラン・アフガニスタンにおける動揺や改革の推移を、ヨーロッパ列強との関係ともあわせて理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○オスマン帝国の動揺の要因、ロシアとイギリスの競合関係が西アジアに与えた影響を考察する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。	国語・地理
9月 2週 2日	第14章 アジア諸地域の動揺 2 南アジア・東南アジアの植民地化	2	② 思考・判断・表現 東南アジアの植民地化の地図やゴムのプランテーションを示した画像資料をもとに、ヨーロッパ各国の進出の経緯をふまえ、南アジアと東南アジアにおける植民地化と世界経済の関係を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	○オスマン帝国の列強への経済的な従属化の経緯、改革の成果と課題を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
9月 2週 2日	第14章 アジア諸地域の動揺 2 南アジア・東南アジアの植民地化	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 南アジア・東南アジアの植民地化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出			
9月 3週 2日	第14章 アジア諸地域の動揺 2 南アジア・東南アジアの植民地化	2	① 知識・技能 ヨーロッパ各国による南アジアと東南アジアの植民地化の経緯を理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○ヨーロッパ各国の東インド会社が南アジアでおこなった活動の状況、東南アジアの植民地化の経緯を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。	国語・地理
9月 3週 2日	第14章 アジア諸地域の動揺 2 南アジア・東南アジアの植民地化	2	② 思考・判断・表現 東南アジアの植民地化の地図やゴムのプランテーションを示した画像資料をもとに、ヨーロッパ各国の進出の経緯をふまえ、南アジアと東南アジアにおける植民地化と世界経済の関係を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	○イギリス東インド会社の機能の変化、タイが植民地化されなかった要因を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
9月 3週 2日	第14章 アジア諸地域の動揺 2 南アジア・東南アジアの植民地化	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 南アジア・東南アジアの植民地化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出			

9月4週2日	第14章 アジア諸地域の動揺 2 南アジア・東南アジアの植民地化	2	① 知識・技能 ヨーロッパ各国による南アジアと東南アジアの植民地化の経緯を理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○ヨーロッパ各国の東インド会社が南アジアでおこなった活動の状況、東南アジアの植民地化の経緯を理解する。 ○イギリス東インド会社の機能の変化、タイが植民地化されなかった要因を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月1週2日	第14章 アジア諸地域の動揺 3 東アジアの激動	2	① 知識・技能 欧米諸国の進出の経緯と東アジア諸国の改革の試みの成果や課題を理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○清朝の危機の要因、欧米諸国の進出と日本の台頭が東アジア諸国間の関係に与えた影響を考察する。 ○中国の開港の背景および開港の進展の経緯、清朝による国内秩序の再建の試みについて、その成果と課題を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月2週2日	第14章 アジア諸地域の動揺 3 東アジアの激動	2	① 知識・技能 欧米諸国の進出の経緯と東アジア諸国の改革の試みの成果や課題を理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○清朝の危機の要因、欧米諸国の進出と日本の台頭が東アジア諸国間の関係に与えた影響を考察する。 ○中国の開港の背景および開港の進展の経緯、清朝による国内秩序の再建の試みについて、その成果と課題を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月3週2日	第14章 アジア諸地域の動揺 3 東アジアの激動	2	① 知識・技能 欧米諸国の進出の経緯と東アジア諸国の改革の試みの成果や課題を理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○清朝の危機の要因、欧米諸国の進出と日本の台頭が東アジア諸国間の関係に与えた影響を考察する。 ○中国の開港の背景および開港の進展の経緯、清朝による国内秩序の再建の試みについて、その成果と課題を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月4週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 1 第一次世界大戦とロシア革命	2	① 知識・技能 第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○バルカン半島で緊張が高まった背景、戦時外交および総力戦の特徴を理解する。 ○歴史上はじめての世界大戦が勃発した原因、第一次世界大戦がもたらした影響、ロシア革命の経緯や歴史的意義を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
			② 思考・判断・表現 塹壕戦やさまざまな新兵器、軍需工場働く女性の図などの第一次世界大戦に関する画像資料および「平和に関する布告」などの資料をもとに、第一次世界大戦とロシア革命が世界にもたらした変容を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出			
			③ 主体的に学習に取り組む態度 第一次世界大戦とロシア革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出			
			① 知識・技能 第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○バルカン半島で緊張が高まった背景、戦時外交および総力戦の特徴を理解する。 ○歴史上はじめての世界大戦が勃発した原因、第一次世界大戦がもたらした影響、ロシア革	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し	国語・地理

10月5週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 1 第一次世界大戦とロシア革命	2	② 思考・判断・表現 塹壕戦やさまざまな新兵器、軍需工場働く女性の困などの第一次世界大戦に関する画像資料および「平和に関する布告」などの資料をもとに、第一次世界大戦とロシア革命が世界にもたらした変容を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出	命の経緯や歴史的意義を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	
11月2週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 1 第一次世界大戦とロシア革命	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 第一次世界大戦とロシア革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
11月2週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 1 第一次世界大戦とロシア革命	2	① 知識・技能 第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○バルカン半島で緊張が高まった背景、戦時外交および総力戦の特徴を理解する。 ○歴史上はじめての世界大戦が勃発した原因、第一次世界大戦がもたらした影響、ロシア革命の経緯や歴史的意義を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月2週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 1 第一次世界大戦とロシア革命	2	② 思考・判断・表現 塹壕戦やさまざまな新兵器、軍需工場働く女性の困などの第一次世界大戦に関する画像資料および「平和に関する布告」などの資料をもとに、第一次世界大戦とロシア革命が世界にもたらした変容を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出			
11月2週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 1 第一次世界大戦とロシア革命	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 第一次世界大戦とロシア革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
11月3週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	2	① 知識・技能 第一次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○第一次世界大戦後の新たな国際秩序が形成された経緯、国際協調をめぐる1920年代の前半と後半の変化、1920年代のソ連とアメリカのそれぞれの国内情勢を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月3週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	2	② 思考・判断・表現 各国の国内情勢を写した画像資料や「十四カ条」などの資料をもとに、1920年代の欧米各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出	○西欧諸国における第一次世界大戦後の展開、イタリアにおけるファシズム体制成立の背景を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。		
11月3週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
11月4週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	2	① 知識・技能 第一次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○第一次世界大戦後の新たな国際秩序が形成された経緯、国際協調をめぐる1920年代の前半と後半の変化、1920年代のソ連とアメリカのそれぞれの国内情勢を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月4週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	2	② 思考・判断・表現 各国の国内情勢を写した画像資料や「十四カ条」などの資料をもとに、1920年代の欧米各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出			
11月4週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
11月5週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	2	① 知識・技能 第一次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○第一次世界大戦後の新たな国際秩序が形成された経緯、国際協調をめぐる1920年代の前半と後半の変化、1920年代のソ連とアメリカのそれぞれの国内情勢を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月5週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	2	② 思考・判断・表現 各国の国内情勢を写した画像資料や「十四カ条」などの資料をもとに、1920年代の欧米各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出	○西欧諸国における第一次世界大戦後の展開、イタリアにおけるファシズム体制成立の背景を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。		
11月5週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
12月1週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 3 アジア・アフリカ地域の民族運動	2	① 知識・技能 第一次世界大戦がアジア・アフリカの各地に与えた影響を理解する。	定期考査／提出課題／発問評価	○第一次世界大戦が東アジアの政治・経済・文化に与えた影響、日本の勢力拡大に対する中国・朝鮮の人々の対応を考察する。 ○南京国民政府による中国統一達成までの経緯、第一次世界大戦後のインド・東南アジア・アフリカにおける民族運動の経緯を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
12月1週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 3 アジア・アフリカ地域の民族運動	2	② 思考・判断・表現 民族運動の様子を写した画像資料や胡適「文学革命についての書簡」などの資料をもとに、アジア・アフリカ各地の民族運動の特徴や共通性を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出			
12月1週2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 3 アジア・アフリカ地域の民族運動	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 アジア・アフリカ地域の民族運動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			

12月 2週 2日	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 3 アジア・アフリカ地域の民族運動	2	<p>① 知識・技能 第一次世界大戦がアジア・アフリカの各地に与えた影響を理解する。</p> <p>② 思考・判断・表現 民族運動の様子を写した画像資料や胡適「文学革命についての書簡」などの資料をもとに、アジア・アフリカ各地の民族運動の特徴や共通性を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 アジア・アフリカ地域の民族運動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○第一次世界大戦が東アジアの政治・経済・文化に与えた影響、日本の勢力拡大に対する中国・朝鮮の人々の対応を考察する。</p> <p>○南京国民政府による中国統一達成までの経緯、第一次世界大戦後のインド・東南アジア・アフリカにおける民族運動の経緯を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理
12月 3週 2日	第18章 冷戦と第三世界の台頭 1 冷戦の展開	2	<p>① 知識・技能 冷戦がどのように進展したのかを、各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。</p> <p>② 思考・判断・表現 先進国の平均経済成長率を示した統計資料や「スターリン批判」などの資料をもとに、冷戦下における東西両陣営の社会の変容を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 冷戦の展開について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○米ソそれぞれの同盟網の広がりや核開発競争の経緯、西欧と日本の経済復興の背景をそれぞれ理解する。</p> <p>○冷戦の進展がアメリカ社会に与えた影響、スターリン死後のソ連と東欧における変化を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理・公民
12月 4週 2日	第18章 冷戦と第三世界の台頭 1 冷戦の展開	2	<p>① 知識・技能 冷戦がどのように進展したのかを、各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。</p> <p>② 思考・判断・表現 先進国の平均経済成長率を示した統計資料や「スターリン批判」などの資料をもとに、冷戦下における東西両陣営の社会の変容を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 冷戦の展開について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○米ソそれぞれの同盟網の広がりや核開発競争の経緯、西欧と日本の経済復興の背景をそれぞれ理解する。</p> <p>○冷戦の進展がアメリカ社会に与えた影響、スターリン死後のソ連と東欧における変化を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理・公民
1月 2週 2日	第18章 冷戦と第三世界の台頭 2 第三世界の台頭とキューバ危機	2	<p>① 知識・技能 冷戦のもとで第三世界の台頭がどのように進んだのかや、キューバ危機を経て国際社会が核兵器の制限にどのように取り組んだのかを理解している。</p> <p>② 思考・判断・表現 当時の世界情勢をふまえたうえで「カストロによる第2次ハバナ宣言」などの資料をもとに、キューバ革命が国際社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 第三世界の台頭とキューバ危機について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○自立化を追求するアジア・アフリカの新興諸国がいかなる行動をとったのか、アフリカなどの新興国が直面した困難の内容とその原因を理解する。</p> <p>○キューバ革命の背景および影響、国際社会が核兵器の制限に取り組むようになった経緯を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理・公民
1月 3週 2日	第18章 冷戦と第三世界の台頭 2 第三世界の台頭とキューバ危機	2	<p>① 知識・技能 冷戦のもとで第三世界の台頭がどのように進んだのかや、キューバ危機を経て国際社会が核兵器の制限にどのように取り組んだのかを理解している。</p> <p>② 思考・判断・表現 当時の世界情勢をふまえたうえで「カストロによる第2次ハバナ宣言」などの資料をもとに、キューバ革命が国際社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 第三世界の台頭とキューバ危機について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出</p>	<p>○自立化を追求するアジア・アフリカの新興諸国がいかなる行動をとったのか、アフリカなどの新興国が直面した困難の内容とその原因を理解する。</p> <p>○キューバ革命の背景および影響、国際社会が核兵器の制限に取り組むようになった経緯を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理・公民
1月 4週 2日	第18章 冷戦と第三世界の台頭 3 冷戦体制の動揺	2	<p>① 知識・技能 ベトナム戦争をはじめとする1960年代以降の冷戦体制の動揺やその推移を、米ソの代理戦争としての視点や各国における変化をふまえて理解している。</p> <p>② 思考・判断・表現 1960年代の各地の様子を写した画像資料や「チェコスロヴァキア共産党行動綱領」などの資料をもとに、冷戦の動揺が各地にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。</p>	<p>定期考査／提出課題 ／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出</p>	<p>○国際情勢との関係をふまえたうえで、米ソ代理戦争としてのベトナム戦争の性格、またヨーロッパにおいて緊張緩和が進んだ経緯を理解する。</p> <p>○1960年代におけるアメリカ合衆国とソ連のそれぞれの変容、第三世界における開発独裁の特徴を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理・公民

		③ 主体的に学習に取り組む態度 冷戦体制の動揺について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	主体的に学習に取り組む態度を養う。		
1月 3週 2日	第18章 冷戦と第三世界の 台頭 3 冷戦体制の動揺	2 ① 知識・技能 ベトナム戦争をはじめとする1960年代以降の冷戦体制の動揺やその推移を、米ソの代理戦争としての視点や各国における変化をふまえて理解している。 ② 思考・判断・表現 1960年代の各地の様子を写した画像資料や「チェコスロヴァキア共産党行動綱領」などの資料をもとに、冷戦の動揺が各地にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 冷戦体制の動揺について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○国際情勢との関係をふまえたうえで、米ソ代理戦争としてのベトナム戦争の性格、またヨーロッパにおいて緊張緩和が進んだ経緯を理解する。 ○1960年代におけるアメリカ合衆国とソ連のそれぞれの変容、第三世界における開発独裁の特徴を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・公民
指導時間数の計		70				